

基本施策4 子どもの心身の健やかな成長のための環境づくり

次代を担う子どもたちが心身ともに健やかに成長するためには、子どもの発達連続性に留意し、子ども自身が個性豊かに生きる力を伸ばしていくことができるような環境づくりが必要です。

特に乳幼児期は、身近な大人とのしっかりとした関わりを通して、生涯にわたる人格形成の基礎が培われるとともに、遊びを中心とした生活の中で様々な活動を経験することにより、自発的な活動や、豊かな感性、好奇心、探究心や思考力といった基本的な生きる力を獲得する重要な時期です。

また、小学校就学後の学童期は、幼児期に獲得した基本的な生きる力を基に、「確かな学力」を育むとともに、様々な体験を通じて「豊かな心」や「健やかな身体」をバランスよく育てていく必要があります。さらに、次代の社会の担い手を育成する観点から、非行や有害環境から子どもを守る健全育成に力を入れることにより、社会性も養われるよう支えていくことが重要です。

すべての子どもの健やかな育ちを保障するためには、家庭教育への支援をはじめ、保育所、認定こども園、学校などの施設環境の整備に加え、子どもと関わる人材の育成についても力を入れ、子どもたちに常に質の高い支援が提供できる環境を整備する必要があります。また、一人一人の成長に個人差があることにも留意しながら、特に特別な支援を必要とする子どもの育ちをサポートできる環境も整備する必要があります。

施策の方向性 1 子どもの生きる力の育成に向けた環境の整備

子どもが、その後の人生に必要な「生きる力」を育むためには、乳幼児期のしっかりとした愛着形成を通して得られる他者への基本的な信頼に基づき、自己肯定感を持って他者と関わる中で、ことばや環境への自発的な探求心を獲得していく過程が重要です。

そして、自発的な探求心や健やかな心と身体を基に、小学校入学後は自分で課題を見つけ、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力の基礎となる「確かな学力」、自分を律しつつ、他人と協調し、思いやりの心をもてる「豊かな心」、たくましく生きるための「健やかな身体」の三つをバランスよく育てていくことが必要です。

次代の担い手である子どもたちが個性豊かに生きる力を伸ばすことができるよう、幼児期からの切れ目のない学校教育・保育の環境整備に努めていきます。

◆重点課題 1 幼児教育の充実

幼児期は、人間形成の基礎をつくる、とても大切な時期です。酒田市では3歳以上の子どもはほとんど保育所、認定こども園などの施設を利用している状況を踏まえ、すべての子どもたちの健やかな成長に向けて、認定こども園などにおける学びの充実を図るとともに、小学校も一体となって指導者の研修や情報交換、体験入学などを行い、一貫して成長を支えることができるようにする体制づくりを進めます。

また、幼児教育充実のため、地域の実情を考慮して、保育所や認定こども園などと小学校との連携を推進し、卒園後の小学校教育及び生活への円滑な接続を図ります。

【具体的施策】

(1) 教育活動の充実

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	職員の資質向上のための、各種研修の充実と研修機会を拡充します。	☆子育て支援課 学校教育課 保育所 認定こども園	
	年間指導（保育）計画による心をはぐくむ教育を充実します。	子育て支援課 ☆学校教育課 保育園、幼稚園 認定こども園	削除
	子どもの基礎的運動能力の向上を図ります。	子育て支援課 認定こども園 保育園、幼稚園	削除
	保育所、認定こども園における障がい児の受け入れ環境を充実します。（再掲）	☆子育て支援課 認定こども園 保育所	

(2) 子育て支援の充実

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	認定こども園、保育所等の幼児教育機関としての機能を拡充し、保護者への家庭教育の重要性についての講座と啓発活動を行います。	☆子育て支援課 社会教育文化 保育所、認定こども園 課	
	保育所、認定こども園に入園している家庭の経済的負担軽減を充実します。（再掲）	☆子育て支援課 認定こども園 保育所	

(3) 保育所・認定こども園、小学校、中学校の連携の充実

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	幼保小指導者研修を充実します。	☆子育て支援課 学校教育課 保育所 認定こども園	
	教職員の情報交換を密にした、教育・保育のあり方の共通理解を促進します。	☆子育て支援課 学校教育課 保育園、幼稚園 認定こども園	削除
	幼児と児童の交流の取組を促進します。	☆子育て支援課 学校教育課	
	保育所、認定こども園から小学校への円滑な接続を図ります。	☆子育て支援課 学校教育課 保育所、認定こども園 福祉課 (発達支援室)	
	小学校から中学校への円滑な接続を図ります。	学校教育課 福祉課 子育て支援課 (発達支援室)	

◆重点課題 2 確かな学力の育成

子どもたちが社会の変化の中で主体的に生きていくためには、知識・技能の確実な習得と思考力、判断力、表現力等の育成が重要です。そのため、子ども、学校及び地域の実態を踏まえて創意工夫し、子ども一人一人に応じたきめ細やかな指導の充実や外部人材の協力による学校の活性化等の取組を推進します。

【具体的施策】

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
-----	------	------	----------

個々の児童生徒に適応した、早期の就学支援を推進します。	学校教育課	
小中学校教員のための研修会を充実させ、指導力の向上を図ります。	学校教育課	
コンピュータ教育充実のための計画的な情報機器の整備と指導者の育成を行います。	学校教育課	
子どもが気軽に楽しみながら科学を体験する学習機会（科学教室、ものづくり塾など）を充実させます。	学校教育課	
専門的知識や経験を有する企業や民間団体などの多様な教育資源の活用を図ります。	学校教育課	
外国語指導助手（ALT）の積極的な活用を図ります。	学校教育課	
発達障がいのある児童生徒への教育支援を充実させます。	学校教育課	

◆重点課題 3 豊かな心の育成

豊かな心を育むため、指導方法や指導体制の工夫改善等を進め、子どもたちの心に響く道徳教育の充実を図るとともに、地域と学校との連携・協力による多様な体験活動を推進するなどの取組を充実します。また、いじめ、少年非行などの問題行動や不登校に対応するために、専門的な相談体制を強化し、学校、家庭、地域及び関係機関との間のネットワークづくりを進めます。

【具体的施策】

(1) 体験学習、道徳教育の充実

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
○	児童生徒の主体的企画運営による多様な活動を推進します。	学校教育課 学校	
○	専門家や本物の芸術にふれる機会、発表の機会等を積極的に創出します。	学校教育課 社会教育文化課	
	道徳教育の充実と「公益の心」の涵養を図ります。	学校教育課 学校	
	生活体験、自然体験、職場体験などの体験学習活動を支援します。	学校教育課	
	様々な価値観をお互いに受容し、認め合えるような社会意識を醸成するための啓発活動を展開します。	学校教育課	○に統合
	学校教育と社会教育及び家庭教育の連携を推進します。	☆学校教育課 社会教育文化課 地域	

(2) 生徒指導対策の推進

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	生徒の自己指導能力（その時、その場で、どのような行動が適切か、自分で考えて、決めて、実行する能力）を高める生徒指導を推進します。	学校教育課	

教育相談室における来室相談、電話相談の活発化と相談専門員による積極的な学校訪問活動を促進し、相談窓口を周知します。	学校教育課	学校	
適応指導教室の効果的な運営を図ります。	学校教育課		
教育相談担当者の研修機会を充実させます。	学校教育課		
スクールカウンセラーの効果的な活用体制を整備します。	学校教育課		
発達障がいに対する支援を充実させます。	☆学校教育課 健康課	福祉課 (発達支援室)	
酒田市いじめ防止基本方針に基づき、いじめの防止に努めます。	学校教育課		

(3) 豊かな心を育む読書活動の充実

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	児童図書室の図書等の充実と、市内施設での様々な団体による読み聞かせを推進します。(再掲)	☆図書館 子育て支援課	NPO法人
	児童の読書普及を図るための図書館ボランティア活動へ支援します。(再掲)	図書館	
	9か月児健康相談での親子遊びや本の読み聞かせを推進する活動を実施します。(再掲)	健康課	
	乳児期から本に親しむ機会を提供するとともに、保護者との愛着形成を図ります。	子育て支援 図書館	P. 69 施策の方向性 2 に移動

(4) 国際性を育む教育の推進

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	外国語指導助手 (ALT) の小中学校への派遣を促進します。	学校教育課	
	国際理解のため、外国人との学習機会を通して、外国語教育を充実させます。	学校教育課	
	子どもの国内・国際交流活動の推進に対する継続的な支援を行います。	学校教育課 交流観光課	各総合支所地 域振興課
	幼児から小学生までを対象に英語教室を開催し、英語によるコミュニケーション能力を養うとともに、英語や国際社会への関心を育みます。	まちづくり推進課	削除
	高校生がインバウンド ¹ のおもてなしを学ぶ研修を行います。	交流観光課	新規 新規

(5) 情報化に対応した教育の推進

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
-----	------	------	----------

¹。「インバウンド」：インバウンド (Inbound) とは、外国人が訪れてくる旅行のこと。日本へのインバウンドを訪日外国人旅行または訪日旅行という。これに対し、自国から外国へ出かける旅行をアウトバウンド (Outbound) または海外旅行という。

コンピュータ教育充実のための計画的な情報機器の整備と指導者の育成を行います。（再掲）	学校教育課	
メディアへの過度な依存による弊害について啓発し、地域、学校、家庭における情報モラル教育を推進します。	学校教育課	

（6）青少年のボランティア活動の推進

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	小学生、中学生、高校生自身によるボランティア活動の推進と地域などで展開される市民活動への参加を促進します。	☆学校教育課 社会教育文化課 まちづくり推進課 NPO法人	
	「公益の心」を育むため、東北公益文科大学などの関係機関との連携を強化します。	☆企画管理課 社会教育文化課 まちづくり推進課 NPO法人	
	地域子育て支援拠点施設でのボランティア活動の積極的な受け入れを行います。	☆子育て支援課 NPO法人	
	市民ボランティアによる環境美化活動の推進と支援を図ります。	まちづくり推進課 土木課	

（7）芸術に親しむ機会の充実

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	青少年を対象にした質の高い鑑賞機会の充実を図ります。	社会教育文化課	
	幼児期から大学生までを対象に、一流の芸術文化に触れる体験型事業を実施します。	社会教育文化課	
	コミュニケーション能力を高め、生きる力を育むことを目指した事業の充実を目指します。（コンテナポラリーダーダンス事業等）	社会教育文化課	

◆重点課題 4 健やかな身体の育成

子どもの体力が低下傾向にあり、生活習慣の乱れや肥満の増加などの現代的課題が指摘されている現状を踏まえ、子どもたちが生涯にわたって積極的にスポーツに親しむ習慣、意欲及び能力を育成するため、優れた指導者の育成及び確保、指導方法の工夫及び改善を図ります。子どもが自主的に様々なスポーツに親しむことができる運動部活動についても、外部指導者の活用や地域との連携の推進等により改善や充実を図るなど、学校におけるスポーツ環境を充実させます。

【具体的施策】

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	子どもの基礎的運動能力の向上を図ります。（再掲）	子育て支援課 認定こども園 保育園、幼稚園	削除
	親子が一緒に楽しめる親子スポーツ教室を充実します。	スポーツ振興課	

スポーツ少年団や部活動の指導者の育成と資質向上を図ります。	スポーツ振興課	
総合型地域スポーツクラブ ² の普及促進を図ります。	スポーツ振興課 地域	
予約管理システムを活用した施設情報やスポーツ教室などの情報提供を推進します。	文化スポーツ振興課	削除

◆重点課題 5 安全・安心な学校環境の充実

少子化の影響により児童・生徒数が減少していますが、学校の適正な規模を確保し、教育環境と学校活力を維持するため、地域の理解を得ながら学区改編や統合再編を図ります。

また、子どもに安全で安心な学校環境を提供するために、学校施設の整備を推進するとともに、各学校が家庭や地域の関係機関・関係団体とも連携しながら、安全管理に関する取組を継続的にを行います。

【具体的施策】

(1) 学校規模の適正化

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	教育環境と学校活力を維持するため、学校規模の適正化を図ります。	☆企画管理課 学校教育課	

(2) 学校教育施設の充実

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	老朽化している校舎及び体育館などの整備を計画的に行います。	企画管理課	
	学校施設の耐震化など災害に対する安全対策に取り組めます。	企画管理課	

(3) 地域と一体となった安全体制の拡充

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	見守り隊連絡協議会での研修機会の設定と活動を充実します。	学校教育課 まちづくり推進課 社会教育文 課	削除
	危機管理の徹底と家庭や地域の声を反映した学校運営を推進します。	学校教育課	

施策の方向性 2 家庭や地域の教育力の向上

核家族化、少子化、地域における地縁的なつながりの希薄化などにより、家庭の教育力の低下が指摘されています。

特に家庭は、子どもが保護者との関わりを通じて他者への信頼や自己肯定感を獲得していく場

2. 「総合型地域スポーツクラブ」：地域において、子どもからシルバー世代までさまざまなスポーツを愛好する人々が参加できる地域住民が主役のスポーツクラブです。

であり、教育が始まる場所と言えます。子どものより良い育ちのためにも、子どもの成長に合わせた保護者の関わりをしっかりと支援していくことが重要です。

また地域は、遊びやスポーツ、地域活動などの様々な体験やふだんの関わりを通じて、子育て世帯に寄り添い、地域の中で子どもを育てるとともに、地域への愛着を醸成していくことが重要です。

そのため、家庭、学校・保育所・認定こども園などの施設、地域がそれぞれの役割、責任を自覚し、連携、協力し、地域社会全体で子どもを育てる観点から、家庭や地域の教育力を総合的に高め、社会全体の教育力を高める必要があります。

◆重点課題 1 家庭教育への支援の充実

家庭の教育力を高めるため、子育てに関する学習機会や情報の提供を行うとともに、相談や専門的人材の養成などの家庭教育に関する総合的な取組を関係機関が連携して行います。

また、子育て中の親が家庭教育に関して気軽に相談できる体制の整備や子育てサークル活動への支援など、地域において子育てを支援するネットワークの形成を図ります。

【具体的施策】

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	乳幼児健診や地域子育て支援拠点施設の事業など、多くの親が集まる機会を利用した、家庭教育に関する学習機会を充実します。	☆子育て支援課 健康課	
	「親育ち」を目的に、小・中学生を持つ保護者向けに学びの機会を提供することで家庭教育を支援します。	社会教育文化課	
	地域子育て支援拠点施設での、育児相談や子育て家庭の交流機能を充実します。	☆子育て支援課 NPO法人	
	地域子育て支援拠点施設などへ利用者支援専門員の配置を検討します。(再掲)	子育て支援課	削除
	子育てに関する活動を行うNPO法人、ボランティア団体への支援と協力を行います。	子育て支援課	
	地域子育て支援拠点施設、家庭児童相談室、市民健康センター、児童相談所、教育委員会、保育所、認定こども園等と連携し、子育て相談や情報交換活動を充実します。(再掲)	☆子育て支援課 保育所、認定こども園	削除
	乳児期から本に親しむ機会を提供するとともに、保護者との愛着形成を図ります。	☆子育て支援課 図書館	
	小(6年生)・中学生に、生命の大切さや自己肯定感、家族の愛情を実感してもらうため、乳児の母子とふれあう機会を設けるなど、切れ目のない家庭教育支援を推進します。	社会教育文化課	

◆重点課題 2 地域の教育力の向上

子どもたちの「生きる力」を社会全体で育てていくために、コミュニティ振興会や自治会、子ども会、市民活動団体などの地域住民や関係団体の協力の下、本市の豊かな自然環境を活かした

多様な体験活動の機会の拡充、世代間交流の推進及び学校施設の地域開放、スポーツ指導者の育成など、子どもたちの多様なニーズに応える地域環境づくりを進めます。

また、学校と地域とのパートナーシップの下に、空き教室等の活用や地域で学校を支える体制づくりの推進、農林漁業体験や自然体験などの多様な体験活動の提供などにより、活力ある地域づくりにもつなげていきます。

【具体的施策】

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	地域での教育力向上に関わる各種講座、地域の人材を活かした事業などの充実を図ります。	☆社会教育文化課 地域 子育て支援課	
	地域子育て応援団の育成など、地域での子育てに関する気運の醸成を図ります。（再掲）	☆子育て支援課 地域	
	地域子育て支援拠点施設、保育所などの専門的機能を地域活動へ活用します。	☆子育て支援課 NPO法人 保育所、認定こども園	
	地域の遊び環境づくりの人材養成、ボランティアグループの育成を支援します。	☆社会教育文化課 まちづくり推進課 子育て支援課	
	緑の少年団、海洋少年団などの育成を支援します。	☆社会教育文化課 農林水産課	
	親子が一緒に楽しめる親子スポーツ教室を充実します。（再掲）	スポーツ振興課	
	スポーツ少年団や部活動の指導者の育成と資質向上を図ります。（再掲）	スポーツ振興課	
	総合型地域スポーツクラブの普及促進を図ります。（再掲）	スポーツ振興課	

◆重点課題 3 健全育成指導者の養成

子どもの健全育成は、家庭に基礎を置きながら、学校や地域でも支える必要があります。特に、地域において、子どもたちが健全育成に関わる団体の活動に参加することは、異年齢との交流、ボランティア活動などの体験を通し、ルールを守り他者を思いやるといった社会性を身につけていくうえで有意義であり、その活動に関わる指導者の役割も大きなものがあります。そういった指導者の質の向上のために、各団体との連携を強め、指導者の育成を支援していきます。

【具体的施策】

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	子どもたちの健全な育成を目指す子ども会育成会活動を充実支援します。	社会教育文化課	
	子ども会児童リーダー育成のため、危機予知トレーニング等を行います。	社会教育文化課	

施策の方向性 3 子どもを取り巻く有害環境対策の推進

雑誌、ビデオ、コンピュータ・ソフト、テレビ、インターネットなどのメディアにおける性や暴力に関する有害情報やインターネット上のいじめについては、子どもに対する悪影響が懸念されることから、関係機関、関係団体、PTA、ボランティアなどの地域住民と連携・協力をし、関係業界に対する自主的措置を働きかける必要があります。

また、スマートフォン等の情報機器の普及とともに、長時間利用による生活リズムの乱れやSNS³等に起因する犯罪被害等が問題となっていることを踏まえ、青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律等に基づき、学校、PTA等の地域住民や関係機関・団体との連携・協力を強化し、青少年がインターネットを安全に安心して適切に利用できるようにするため、保護者に対するフィルタリング等の普及啓発を推進する必要があります。

さらに、子どものネット依存に加えて、保護者自身のネット依存により、子どもとの遊びや関わりの希薄化も懸念されます。こうした各種メディアへの過度の依存による弊害について啓発するとともに、子どもたちが有害情報に巻き込まれないよう、家庭、学校及び地域における情報モラル教育を推進していきます。

◆重点課題 1 関係機関、団体や地域との連携による有害環境対策の推進

有害環境から子どもたちを守るためには、地域社会全体の取組が必要なことから、関係機関や団体、地域が連携して有害環境を除去していく活動を展開します。

【具体的施策】

No.	取組内容	実施主体	新規 拡充
	関係機関、団体や地域との有害環境を除去する活動の連携を強化します。	☆学校教育課 社会教育文化課 民間団体 地域	
	子どもが利用する携帯電話におけるフィルタリング・ソフト又はサービスの普及促進を図ります。	☆学校教育課 社会教育文化課	
	メディアへの過度な依存による弊害や、地域、学校、家庭における情報モラル教育の啓発を推進します。	☆学校教育課 社会教育文化課 地域	
	青少年指導センターにおける、青少年の育成と問題行動や非行未然防止の指導、相談業務を充実します。	学校教育課	
	有害な自動販売機や広告物、図書の撤去等、青少年を取り巻く環境の浄化活動を行います。	学校教育課 社会教育文化課	

3. 「SNS」：Web上で社会的ネットワーク（ソーシャル・ネットワーク）を構築可能にするサービスで、Facebook（フェイスブック）やTwitter（ツイッター）といった会員同士で情報交換や意見交換ができる「交流系SNS」。LINE（ライン）に代表されるような、会員同士がメッセージ（チャット）をやり取りできる「メッセージ系SNS」。そしてInstagram（インスタグラム）などの写真を投稿（共有）して、会員同士がコミュニケーションを行なう「写真系SNS」。YouTube（ユーチューブ）などの動画を投稿（共有）して、会員やユーザーがコミュニケーションを行なう「動画系SNS」などに分類される。

	<p>青少年の健全育成と非行防止を呼びかける研修事業や街頭宣伝活動、広告活動を実施します。</p>	<p>☆学校教育課 社会教育文化 地域 課</p>	
	<p>喫煙や飲酒、薬物乱用等の防止に向けた教育や周知を実施します。</p>	<p>☆学校教育課 社会教育文化 地域 課</p>	

